

ボーリング柱状図

調査名 大野海岸早時地区海岸 海岸保全事業に伴う業務委託

ボーリングNo. 5 1 3 2 3 2 6 3 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	Bor. No. 20		調査位置	広島県廿日市市大野早時			北緯	34° 18' 10.4515"						
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所			調査期間	平成30年 1月24日～平成30年 1月24日			東経	132° 17' 35.3918"					
調査業者名				主任技師				現代理人	コ 阿 鑑 定 者					
ボーリング責任者				現場				コ 阿 鑑 定 者	ボーリング責任者					
孔口標高	CDL	3.00m	角	180° 上 下 度	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦D1-C	ハンマー	半自動型	
総掘進長	6.00m		度	0°	向				エンジン	ヤンマー-NFD13	ポンプ	東邦BG-3C		

標尺	標高	層厚	深度	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒度試験による土質区分	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室掘						
											深	10cm毎の	打撃回数	貫入量	N	値	深	試験名		深	試料	採取	室内		
m	m	m	m	図	区分	調	度	度	事	区	度	0	10	20	30	40	50	60	m	及び結果	度	番号	方法	試験	月
1	2.50	0.50	0.50	礫混り砂質土	暗灰				盛土。表層に草根が混じる。細～粗粒砂質土。 φ5～30mmの角礫が混じる。 中～粗粒のまさ土。 掘削水は断続的に逸水する。		1.15	1	2	2	5	30			1.15	P-1					
2				シルト混り砂	淡褐		緩い				1.45	1	1	2	4	30			1.45						
3	0.10	2.40	2.90	礫混り砂	褐		緩い		中～粗粒砂。 φ5～10mmの風化した花崗岩礫が不規則に混じる。		2.15	2	3	3	8	30			2.15						
4	-0.80	0.90	3.80	風化花崗岩	淡灰褐				軟弱。粗粒のまさ状もしくはφ4～8mmの風化した角礫状。 所々、塊状で残るが指先で押えろとまさ又は礫片状に崩れる。 礫片はカリ長石・石英が多く残る。		2.45	2	3	3	8	30			2.45						
5											3.15	2	3	3	8	30			3.15						
6	-3.00	2.20	6.00								3.45	38	12	2	50	12			3.45						
											4.15	50			50				4.15						
											4.27	50			50				4.27						
											5.00	50			50				5.00						
											5.10	50			50				5.10						
											6.00	50			50				6.00						
											6.06	5			5				6.06						